

湘南障害者就業・生活支援センター／湘南地域就労援助センター

令和元年度 事業報告

- 就業支援担当者 4 名、主任就業支援担当者 1 名を配置し、以下の業務を行う。
 - ・障害者からの就労相談に応じ、その就業及びこれに伴う日常生活上の問題について、必要な指導、及び助言その他の援助を行う
 - ・障害者に対して、職業準備訓練及び職場実習をあっせんする
 - ・事業主に対して障害者の雇用管理に関する助言等を行い、障害者雇用の拡大と安定を図る

就業支援担当者 4 名、主任就業支援担当者 1 名を配置し、以下の業務を行った。

(1)相談・支援の実施

【目標値】

- ・支援対象者数：800名
 - ・実習あっせん件数：50件
 - ・就職件数：55件
-
- ・平成31年度当初の登録者数：722名
 - ・3月末の登録者数：840名
 - ・3月末の実習あっせん件数：54件
 - ・3月末の就職件数：63件

(2)職場定着促進のための在職者の交流活動の実施

①在職中の登録者を対象に、安定した職業生活が維持できるよう、講師を招いた勉強会や交流の機会を設け、職場定着を促進する。

(年 4 回)

- ・第1回「湘南びあくらぶ（座談会）」
 - 7月13日開催
 - 参加者：16名（対象：精神障害）
 - テーマ：①仕事の悩み、②余暇の過ごし方
- ・第2回「アサーション講座①「アサーションって？」」
 - 9月21日開催
 - 参加者：21名（対象：精神障害）
- ・第3回「休日の過ごし方講座～ヨガ編～」
 - 11月30日開催
 - 参加者：40名（対象：就労者全員）
- ・第4回「キッコーマン食育講座」
 - 2月22日開催
 - 参加者：31名（対象：就労者全員）

(3)就業支援担当者の研修等

- ①障害者職業総合センターにおける主任就業支援担当者研修を受講し、就労支援のノウハウを体系的に学ぶと同時に、他センターとの交流・情報交換を行う。
- ②地域で開催される障害者支援に係る研修に出席し、支援力向上に努める。

- ①障害者就業・生活支援センター主任就業支援担当研修を受講
- ②湘南東部障害保健福祉圏域就労支援従事者研修を受講

(4)経験交流会議等の出席

- ①障害者就業・生活支援センターブロック別経験交流会議に出席し、他センターとの交流・情報交換を行う。
- ②労働局主催の都道府県連絡会議に出席し、同一県内の各センターとの意見交換や事例検討を行い、センター間の連携を強化、支援力の質の向上を図る。

- ① 11月8日経験交流会議に出席
- ②県内就業・生活支援センター連絡会議（9月25日）に2名が出席

(5)関係機関との連絡会議の開催

- ①労働局、ハローワーク、職業センター、就労移行支援事業所、相談支援事業所、医療機関、教育機関及び県や圏域内市町の当該部署を交えた連絡会議を実施し、各機関との連携を図る(年1回)
- ②圏域内の就労支援ノウハウの底上げや、就労支援員同士のネットワーク強化を目的に、就労移行支援事業所や就労継続支援事業 B 型等の福祉機関・行政・ハローワーク・相談支援事業所・医療機関等の主に就労支援に携わる職員を招き、事例検討会を開催する（年3回）。
- ③圏域在住の障害児が通う特別支援学校の進路担当教諭を招き、安定した就業生活を送る為の定着支援を実施すべく、卒業生の情報交換や就労後の支援体制について検討する会議を開催し、連携を図る（年1回）。

①「インクルーシブ教育の現状と課題について」の開催

- ・県教育局インクルーシブ教育推進課担当者とインクルーシブ教育実践推進校である県立茅ヶ崎高校の教諭を招き、インクルーシブ教育の効果、教育指導体制、進路及び就労についての現状と課題等について意見交換を行った。
- ・12月26日開催（26機関39名参加）

②障害福祉サービス事業所等で就労支援に

携わる現場職員同士の横の連携を活かした支援体制の構築を目指した事例検討会を定期的に開催した。

【第1回】7月4日開催（33機関34名参加）

【第2回】11月22日開催（24機関24名参加）

【第3回】3月5日開催予定

③「障害者就労支援に関する連絡会」の開催

- ・圏域在住の障害のある生徒が通う特別支援学校を招き、安定した就業生活を送る為の定着支援を実施すべく、

内定者の情報交換や就労後の支援体制について意見交換を実施した。

- ・12月26日開催
- ・特別支援学校（5校）7名参加

(6) ピアサポート活動

①求職者に対して、すでに就労している当事者及び雇用している事業所担当者を講師として招き、就労に向けて当事者目線でのアドバイスや意見交換を通じた就職活動のサポートを図る。

①「知的障害者向けグループワーク」

- ・知的障害者の求職者を対象として、先輩就労者及び就労先企業担当者を招き、講義と企業見学会を実施。
- ・2019年7月25日開催（講義）
- ・参加者：10名
- ・講師：ファンケルスマイル株式会社担当者

②「知的障害者向け企業見学会」

- ・2019年8月19日開催（企業見学会）
- ・参加者：9名
- ・見学企業：ファンケルスマイル株式会社

③「就労フェスティバル」

- ・湘南東部地区精神障がい者就労推進協議会（SEJA）と連携し、管轄の障害福祉圏域に居住する精神障害及び発達障害がある求職者を対象とした就職セミナーを開催。また、企業担当者及びセンター登録のある就労者から、企業が求める人材について働くことを目指す上で大切なこと等を講義形式で実施した。
- ・2019年10月28日開催
- ・参加者：102名
- ・講師：社会福祉法人八寿会 みどりの園
企業担当者及び就労者

④「センター説明会・就労者インタビュー」

- ・センターに新たに登録となる求職者を対象に障害者雇用で働く当事者からメッセージを送る会を実施した。
- ・2020年3月23日開催
- ・参加者：就労者1名、求職者5名
- ※コロナウイルスの影響を考慮し、参加人数を少人数に限定して実施

(7) 中小企業における障害者支援

担当者に対する支援の実施

- ①神奈川県では中小企業の障害者雇用を促進するため、障害者雇用のための企業交流会「はじめの一步」を県内各地で年6回開催しており、県と共催して実施。
- ②中小企業においては、障害者雇用に関するノウハウを有する人材が限定的であり、企業内で雇用管理上の相談等

を共有することが難しいという現状が見られているため、日々の業務における悩みや疑問を相談・解消できる場を提供するとともに、企業の垣根を越えて日常的に相談し合えるネットワークの構築を図る。

① はじめの一步（湘南東部・横須賀三浦）

・神奈川県雇用促進センターの紹介、先輩企業による雇用事例の紹介（3社）、就業・生活支援センターの紹介を行い、参加企業及び先輩企業を交え交流会を実施。

・7月19日開催

・16社16名参加（登壇企業を除く）

② 「失敗談から学ぶ企業間交流会」の開催

・圏域を管轄するハローワーク、地域障害者職業センター、行政機関を招き開催予定。また、障害者雇用に関心に取り組んでいる事業所に登壇してもらい、自社における障害者雇用の取り組みについての講演をしていただいた後、参加者同士で意見交換を行った。参加は障害者雇用に取り組む中小企業担当者をはじめ、これから雇用を考える企業、行政、ハローワークなど他機関に及び、活発な議論が交わされた。

・2月21日開催開催

・24名（うち企業：9社13名）